

いわ や かん のん  
①6 岩屋観音

中俣川の左岸を道なりに浦谷集落うらたにへ向かって行くと、溜め池がありますが、その東方にシラスの崖をくりぬいた洞窟があり、様々な古石塔こせきとうが残っています。

昔の垂水のことを書いた垂城伝誌すいじょうでんしによると、文正8年ぶんしょう(1465)に阿弥陀像あみだぞうを建立した記録もあり、



山伏やまぶしたちが修行したところともいわれています。

いまみや じん じゃ  
①7 今宮神社

中俣の上ノ中集落にあり、祭神は経津主神ふ つぬしのかみ。

明治41年(1908)9月28日、是井神社、日枝神社を合祀。隣に中俣地区公民館があります。



なか またうら や しき あとひ  
①8 中俣浦屋敷跡碑

藩政時代、浦役屋敷が中俣の園田家の場所にありました。この碑は高さが約60センチ、「元禄八年乙亥八月吉日 ・ ・ 浦役人安藤原左衛門 ・ ・ 」などと記してあります。(元禄八年は1695年)

